

〔 村田町教育委員会生涯学習課家庭教育支援の取組 〕

1 村田町の取組

村田町家庭教育学級では、「親子で町の歴史や文化にふれる体験」、「親子ふれあい遊び」「子育てについての講話」等、親子・保護者を対象とした家庭教育学級を開催しています。今年度は、新規プログラムとして、幼稚園・小学校のPTA、子育て支援課・子育てサポーターと連携を図り、宮城県教育委員会が推進している「親の学びのプログラム」を開催することができました。プログラムでは、保護者の方々がリラックスした雰囲気を取り組めるよう音楽やスライド（幼稚園や小学校での様子）等を使用しました。保護者同士の交流を図りながら、子育てや家庭教育に関する悩みの解決、子育てに関する情報交換となりました。

今後は、関係各課と連携・協力を図り、子育て支援センターや中学校を会場として「親の学びのプログラム」の開催や小・中学校や公民館を会場とした「家庭教育セミナー」を開催したいと考えている。

2 実践紹介

①村田町立村田幼稚園「親の学びのプログラム：子育てカフェ♪」～食の大切さを語り合おう～

講師：大河原教育事務所主幹（社会教育主事）小林 正道 氏

村田町教育委員会教育総務課総括主査（栄養士）半沢 真理子 氏

期日：平成26年12月2日（火）

場所：村田町中央公民館大ホール

内容：プログラム1 みんなで語ろう！我が家の食生活と子育て

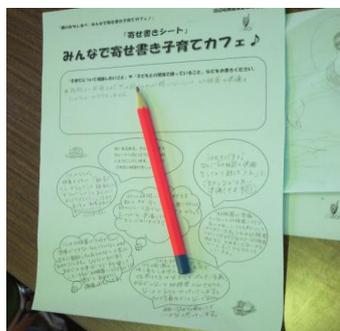
プログラム2 食べるって大変！でも大切！

形態：ワールドカフェ形式

託児：有

ファシリテーター：村田町教育委員会生涯学習課主任主査（派遣社会教育主事）島貫 智博

村田町子育てサポーターリーダー 村上 千恵子 氏、小原 美和 氏



②村田町立沼辺幼稚園「親の学びのプログラム：子育てカフェ♪」～子育てについて語り合おう～

講師：宮城県教育庁生涯学習課社会教育推進班主幹（社会教育主事）松崎 和佳子 氏

大河原教育事務所主幹（社会教育主事）小林 正道 氏

期日：平成26年6月23日（月）

場所：沼辺地区公民館大ホール

内容：プログラム1 みんなで寄せ書き子育てカフェ♪

プログラム2 食べるって大変！でも大切！

プログラム3 情報交換「十人十色の子育て&親育ち、自分育ち」

形態：ワークシート形式

託児：有

ファシリテーター：村田町教育委員会生涯学習課主任主査（派遣社会教育主事）島貫 智博

村田町子育てサポーターリーダー 村上 千恵子 氏、小原 美和 氏



③村田町立村田小学校第2学年親子行事保護者向け子育て講座

「親の学びのプログラム：子育てカフェ♪」～子育てについて語り合おう～

村田町立村田小学校第4学年学級・学年懇談会保護者向け子育て講座

「親の学びのプログラム：子育てカフェ♪」～ゆれる心の子どもに向き合おう～

期日：平成26年10月7日（火）【2学年】

平成26年11月28日（金）【4学年】

場所：村田町立村田小学校音楽室

内容：子育てについて語り合おう 【2学年】

ゆれる心の子どもに向き合おう 【4学年】

形態：ワールドカフェ形式

託児：無

ファシリテーター：村田町教育委員会生涯学習課主任主査（派遣社会教育主事）島貫 智博

村田町子育てサポーターリーダー 村上 千恵子 氏

村田町子育てサポーターリーダー 小原 美和 氏

村田町子育てサポーター 山家 秋子 氏

3 平成27年度の新たな取組について ※親の学びのプログラムの充実・拡大

- (1) 中学校の保護者を対象にした「子育て・親育ち講座」等の実施（中学校との連携）
- (2) 子育て支援センター利用者（子育て支援課管轄）を対象とした「親の学びのプログラム」の実施
- (3) 子育てサポーター・サポーターリーダーの研修・実践の場の創出及びシステムづくり

4 参加者の感想

- (1) 幼・小・中の子どもへの毎日の声掛け、日々の暮らしに悩んだり、あきらめたり……。皆さんのいろいろな話を聞いて少し心が軽くなりました。とても良い時間を過ごすことができました。このような会を開いていただきありがとうございました。
- (2) 出席してよかったと思います。みんな同じようなことを思っていたのだと安心しました。親も成長させていただいているのだと感じました。ありがとうございました。
- (3) いろいろなママの悩みにふれたり、考えたりすることができてとても良い機会でした。
- (4) 寄せ書きシートは自分の経験や「コレ効果有だよ！」という体験談を記入して、自分の悩みにも返事があり、とても楽しめたと思います。ありがとうございました。
- (5) 普段、「他の人はどのようにして対処しているのだろう……」「この程度でイライラしている自分はおかしいのでは？」などと不安になる気持ちや小さな疑問などもこのような形態にすることにより人目を気にせず、自分らしく表現して伝えられるので書く側としてもスッキリするし、それに対して、「本当に大変なのよね。そんな時、私はこんなことして乗り切ったのよ♪」と返していただくと心が温かくなりました。今後たくさんの人に経験してもらいたいものです。

協働教育推進総合事業・協働教育基盤形成事業 宮城県家庭教育支援事業・お父さんたちのネットワーク会議

平成26年度の事業概要【全3回】

【事業趣旨】

講義・演習、意見交換等を通して、父親の家庭教育及び地域活動等への積極的な参画を啓発し、本県における家庭教育環境の一層の充実と地域社会全体で子育てをしようとする機運の醸成を図る。

第1回お父さんたちのネットワーク会議「パパ・ママ・家族の子育て講演会」

日時 平成26年5月31日（土）午後1時30分～午後4時

場所 多賀城市中央公民館 第3・第4階会議室
〒985-0873 多賀城市中央二丁目27-1

テーマ 「パパ業は地球で一番ステキな仕事」

講師 NPO法人コヂカラ・ニッポン代表理事 川島 高之 氏

登壇者 多賀城市立多賀城八幡小学校PTA会長 鈴木 浩幸 氏

お父さんたちのネットワーク 世話人 石垣 政裕 氏

上杉チャンネル 元代表 坂口 清敏 氏

参加者 52人

概要 講演，フリートーク

講師の川島さんから、父親が子育てに関わることによって子ども、母親、地域、職場、社会に与えるメリットを中心にお話をいただき、その後パネリストからそれぞれの父親観を中心に意見交換を行った。



【参加者の声】

- ・家庭の中での父親の存在，関わり方について勉強になりました。（40代男性）
- ・私自身も2児の父なので，これからの子育て・父親としてのあり方を見つめていきたいと思った。（30代男性）



第2回お父さんたちのネットワーク会議in蔵王「ふれあい自然楽校」

日時 平成26年8月31日（日）午前10時～午後2時30分

場所 宮城県蔵王自然の家レクリエーション室ほか
〒989-0916 刈田郡蔵王町遠刈田温泉字上の原155-1

テーマ 「親子でふれあい～幸せ子育てスイッチON～」

講師 蔵王自然の家 研修支援班 阿部 勝 氏

NPO法人子育て応援団ひよこ理事長 齋藤 勇介 氏

参加者 48人

概要 体験活動1「にじますのつかみどり&塩焼き」，体験活動2「親子で遊ぼう！」

午前，蔵王自然の家職員を講師に，親子で「にじますのつかみどり&塩焼き」体験を行った。生きた魚に触れる機会がない子どもたちにとって，「いのち」を肌で実感できた活動となった。また，午後は，家庭でも簡単にできるふれあい遊びを紹介いただいた。たくさん笑顔が見られた親子遊びとなった。



【参加者の声】

- ・にじますのつかみどりなど普段なかなか体験させられないことができてよかったです。父親も子どももゆくり触れ合う時間がとれてよかったです。（30代女性）
- ・午後の遊びは，特別な準備が必要なく，身近なもの利用でき，たいへん参考になりました。（40代男性）

協働教育推進総合事業・協働教育基盤形成事業 宮城県家庭教育支援事業・お父さんたちのネットワーク会議

平成26年度の事業概要【全3回】

【事業趣旨】

講義・演習、意見交換等を通して、父親の家庭教育及び地域活動等への積極的な参画を啓発し、本県における家庭教育環境の一層の充実と地域社会全体で子育てをしようとする機運の醸成を図る。

第3回お父さんたちのネットワーク会議「宮城から考える子育てフォーラムin石巻」

日時 平成26年12月5日（土）午後1時30分～午後6時30分

場所 石巻市河北総合センター 1階 集いの部屋
〒986-0102 石巻市成田字小塚裏畑54

共催 石巻市教育委員会

後援 宮城県PTA連合会、石巻市PTA協議会

テーマ 第一部「子どもの自立を促す3つの力」

講師 菅原 裕子（NPO法人ハートフルコミュニケーション代表理事）

第二部「パパ業は、地球で一番ステキな仕事」

～ハイブリッドなパパで家族とジブンの幸せ倍増計画～

講師 川島 高之 氏（NPO法人コヂカラ・ニッポン代表理事）

（NPO法人ファザーリング・ジャパン理事）

登壇者 高城 裕行 氏（宮城県PTA連合会会長）

石垣 政裕 氏（お父さんたちのネットワーク世話人）

参加者 第一部74人、第二部52人 計126人

概要 第一部 講演&ワークショップ「子どもの自立を促す3つの力」

第二部 講演&フリートーク「ファザーリング」～父親であることを楽しもう～

菅原さんは、子どもの自立を促す3つの力として、「愛すること」「責任」「人の役に立つ喜び」をあげ、子育てや「しつけ」に対する考え方を見直す視点を与えてくれた。

また、第二部では、父親が子育てや家庭教育、PTAをはじめとした地域活動に関わることの意義を話していただき、後半は、PTAを代表して高城氏とおやじの会を代表し石垣氏の三者で、それぞれの立場から考える「子育てにおける父親参画」について意見交換を行った。

「父親は子どもに社会を見せる（体感させる）ウインドウになる。」というは、仕事で培ったノウハウを子育てにも還元させていこうとするファザーリング流の父親の役割を端的に表現する言葉で印象深かった。

参加者の声

【第一部】

- ・自分の子育てに不安を感じていましたが、間違っていないと自信がもてた研修会でした。（40代女性）
- ・早速、実際にやってみようと思うことばかりでした。少しずつですが、子育てにコーチングを取り入れて自分の子育てを変えていきたいと思います。（40代女性）
- ・声と顔に表情を付けて、子どもが話したくなる雰囲気を作っていきたいと思います。（30代男性）

【第二部】

- ・あらためて親のやる気スイッチが入りました。（40代男性）
- ・感動しました。もっと父親を楽しみたいと思いました。（40代男性）
- ・子どもとのかかわり、家の中で父親としてできること、地域でできることをしっかり考えてみようと思いました。（40代男性）

